

# クジュウノガリヤス

学名 *Calamagrostis autumnalis* Koidz.umi var. *microtis* Ohwi

目名

目名学名

科名 イネ科

科名学名 Gramineae

カテゴリー 大分県: IB(EN) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

## 【選定理由】

分布域が狭い。本県では、火山地域の草原に群生し、個体数は少ない。山麓の生育地では土地の改変や植生遷移により、山頂帯では植生遷移の進行や登山者の踏圧などで生育環境が変化し、絶滅の危険性が高い。

県内分布	九重火山群, 由布・鶴見火山群
分布域	九州(大分)
世界的分布	
生育環境	山麓や火山山頂帯の草原や林縁。
現 状	山頂帯の風衝地草原に点在するが、山麓の林縁や草原などにも生育している。
備 考	九重山の特産種とされてきた。基準標本産地[くじゅう黒岳]。キリシマノガリヤスの変種で、葉身の基部はほとんど耳状にはり出さず、花序の枝はざらつく。